



## 図書委員会を中心とした読書推進の取組

山梨県 身延町立身延中学校

### 基本データ

所在地	南巨摩郡身延町梅平 1000
児童生徒数	168人
教職員数	37人
蔵書数	11,553冊
年間貸出冊数	5,987冊

### テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- 発信型の活動を多く取り入れることで、読書を通じて自分の考えを他者と交流・共有し、自分の考えを広げ、深め、人間形成に役立てることを目指した。

### 取組・活動の概要

- 図書館主任・学校司書の指導の下、図書委員会が様々な読書活動推進のための取組を行った。

【ポップづくりコンクール】

- 全生徒が、任意の選書によるポップを作成。ポップの紹介文の書き方などは国語科、デザイン等は美術科と連携して行った。
- その後、全校生徒及び職員による投票によって各賞を選び、図書委員が表彰を行った。

【ビブリオバトル】

- 図書委員の推薦や自薦によりバトルを決定、代表によるビブリオバトルを1月に開催した。

【一斉読書】

- 日常的に取り組んでいる朝読書とは別に、長編の作品や普段あまり手に取ることのないジャンルの本を国語科教諭及び学校司書が選定・紹介し、生徒に読んでもらっている。5・6・10・1月に国語の時間帯で開催した。



国語の時間での一斉読書

【図書委員会主催の各種集会】

- 夏休み推薦図書、読書月間PR、朗読集会など、その時々のテーマに即した本の紹介を図書委

員会が主催し行った。

【ふれあいのひととき・家読（うちどく）】

- 学校からの指定図書または家族で選んだ本のいずれかを選んで読み、感想等を共有した。
- 3年生は11月、1・2年生は2月に開催し、感想等を提出した。
- 感想用紙は全職員に回覧したのち、図書便り等に掲載した。

### 取組・活動の工夫や特徴

- 学校図書館教育年間指導計画の下、図書館主任・学校司書だけでなく他の教職員とも情報交換を行い、カリキュラム・マネジメントの視点から効果的な読書活動推進のための取組を検討した。

### 取組・活動の成果や今後の展望

- 図書委員が企画・運営する取組は、全校生徒に好意的に受け入れられており、読書の幅を広げるきっかけとなっている。
- 図書との関わりを様々な観点から考えることは、図書委員にも視野を広げる機会となった。
- 生徒が様々なジャンルの図書を手に取るようになった。特に、図書委員は、取組検討時に得た多くの情報を基に、イベント開催時でないときにも、友人に図書を紹介するなど、自発的な活動が見られた。